

事務事業及び予算の執行実績
(令和4年度分)

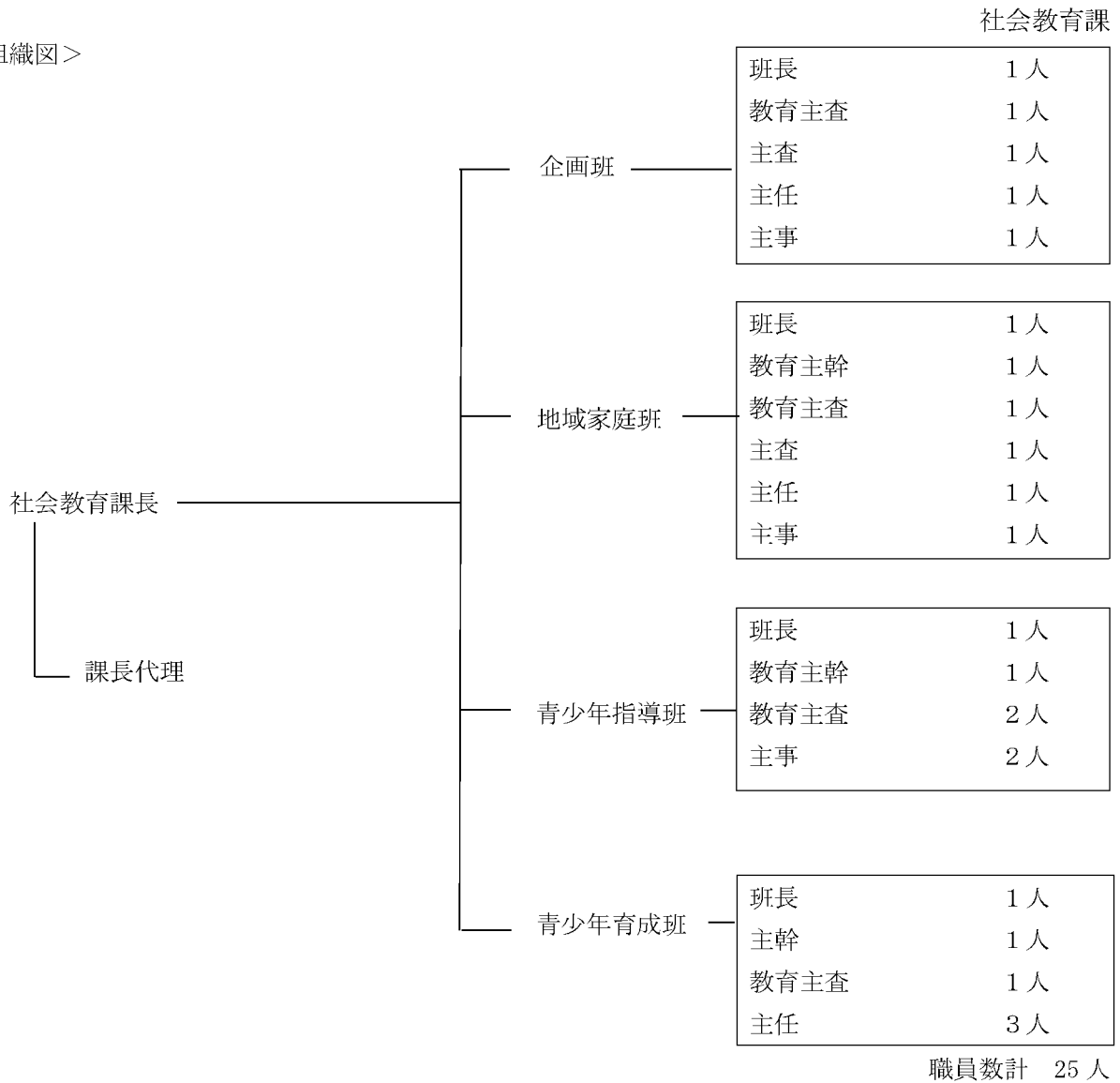
社会教育課

目 次

1 事務事業に関すること		
(1) 事務事業の概要	1
(2) 事業の根拠法令調	18
2 職員に関すること		
(1) 職員調	20
(2) 職員の年齢調	21
(3) 健康管理	22
(4) 職員配置調	23
3 予算の総括に関すること		
(1) 預金調	24
(2) 郵券等受払調	24
(3) 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	25
4 補助金等に関すること		
(1) 委託料に関する調	26
(2) 補助金支出調	30
(3) 負担金支出調	34
5 工事に関すること		
(1) 建築工事調	36
6 財産に関すること		
(1) 公有財産調	38
(2) 出資金調	40
(3) 借地借家等調	40
(4) 行政財産貸付・使用許可調	42
(5) 普通財産・借受財産等貸付調	44
(6) 備品・図書調	46
(7) 主要備品調	48

事務事業の概要

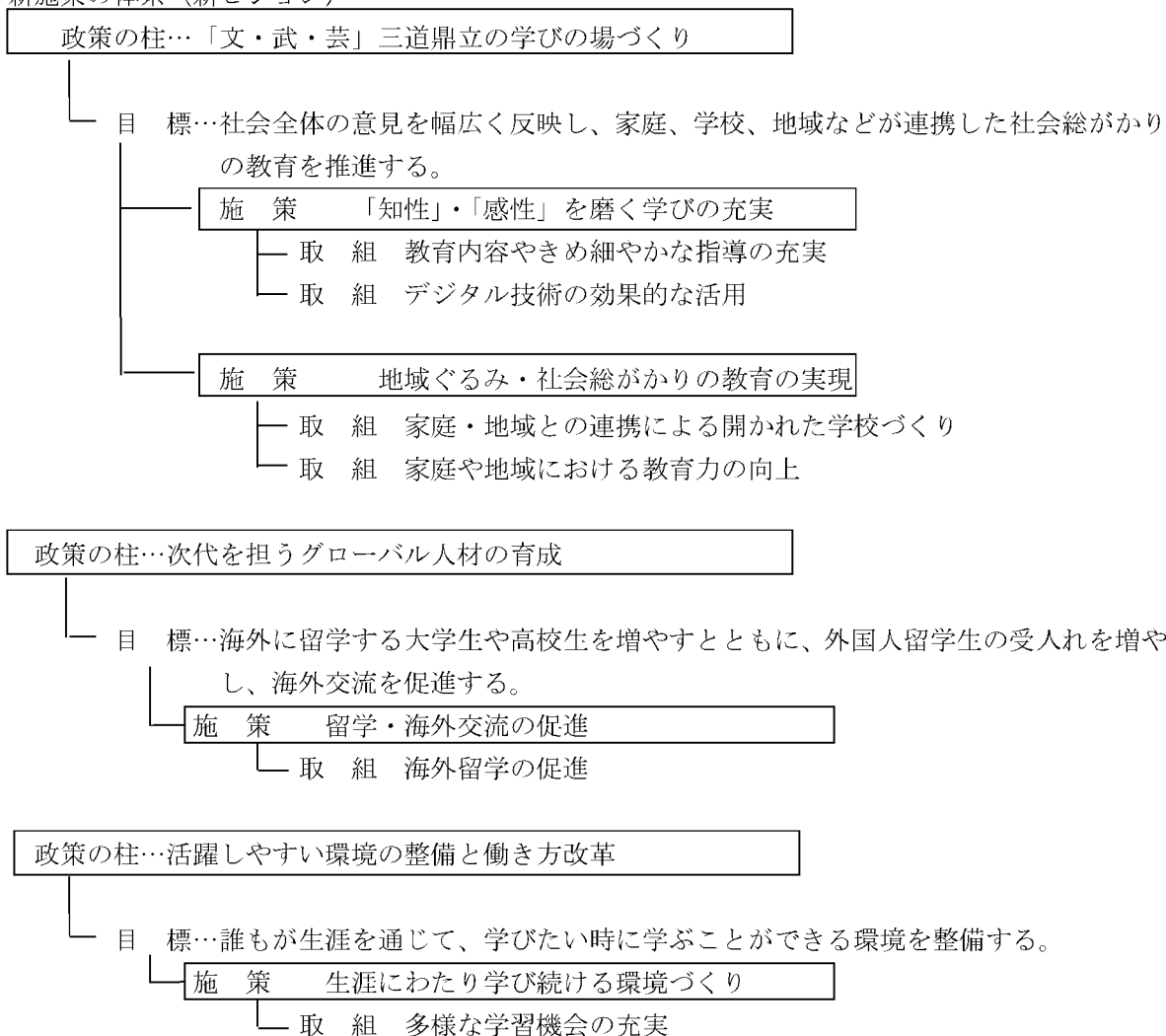
<組織図>



(その他会計年度任用職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	2人

1 新施策の体系（新ビジョン）



2 事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

(1) 「教育内容やきめ細やかな指導の充実」

ア 「読書県しずおか」づくり総合推進事業費 事業費 1,778,078 円 (県)

県民一人一人が、生涯を通じて読書を楽しむ習慣を確立した「読書県しずおか」構築のため、家庭、地域、学校を通じた社会全体での取組を総合的に推進した。

区 分	内 容
読書活動推進会議	「本とともだち」プランの進行管理及び新たな読書活動推進の施策の検討・提案 委員 9人 年3回開催 ・ワーキンググループ（静岡県における子どもの読書活動推進検討委員会） 委員 6人 年3回開催
子どもの読書活動の推進	・静岡県子ども読書アドバイザー養成講座 令和4年7月5日（火） 県立中央図書館 令和4年8月30日（火） 県立中央図書館 令和4年11月28日（月） 県立藤枝北高等学校、藤枝市立駅南図書館 受講者 37人 ・静岡県子ども読書アドバイザーフォーラム開催 令和4年10月21日（金） 県立中央図書館 参加者 約80人 ・第8回静岡県高等学校ビブリオバトル開催 令和4年9月25日（日） 常葉大学静岡草薙キャンパス 発表者 35人（20校）
啓発・広報	・読書ガイドブック『本とともだち』あかちゃん版、幼児版、小学生版、中学生版を県内の新生児、幼児（3歳児）、小学1年生及び中学1年生に配布 ・静岡県高等学校ビブリオバトル啓発リーフレットを県内の高校1，2年生に配布 ・ホームページ（「読書県しずおか」Book サイト）による情報提供

(2) 「デジタル技術の効果的な活用」

ア ネット依存対策推進事業費 事業費 1,828,374 円 (県)

(内 委託料 972,400 円)

青少年のネット依存対策を推進するため、医療関係者やNPO法人等と連携してネット依存度判定システムの利用促進、自然体験回復プログラム、ネット依存対策講演会を実施した。

区 分	内 容
ネット依存対策推進事業 企画運営会議	事業内容の企画検討 委員 17人 年2回開催
静岡県ネット依存度判定システム～ あなたは大丈夫？ネット依存度チェ ッカー～	誰もが簡単にネット依存リスクを判定できるシステム開発し、実施 対象 県内小学生・中学生・高校生、保護者 期間 令和4年4月～5年3月

自然体験回復プログラム 「つながりキャンプ」	対象 ネットの利用を見直したい県内の小学生・中学生 事前説明会：令和4年9月3日（土） プレキャンプ：令和4年9月18日（日）～19日（月） メインキャンプ：令和4年10月8日（土）～10日（月） フォローアップキャンプ：令和4年11月12日（土） ～13日（日）
「不登校やニート、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会」におけるネット依存対策ブースの設置	本人や保護者、学校関係者等がネット依存・ゲーム障害について個別に相談できるブースを設置し、5会場で実施 令和4年7月23日 沼津市 相談者 5人 令和4年8月20日 静岡市 相談者 2人 令和4年9月10日 富士市 相談者 7人 令和4年10月30日 浜松市 相談者 3人 令和4年11月5日 島田市 相談者 4人 合計 21人
ゲーム障害・ネット依存対策 ワークショップ	健康福祉部と連携し、保護者や学校関係者が集まり、情報共有や意見交換を行うワークショップを6会場で実施 令和4年5月21日 沼津市 参加者 20人 令和4年5月28日 富士市 参加者 10人 令和4年6月18日 下田市 参加者 6人 令和4年7月2日 静岡市 参加者 22人 令和4年11月19日 掛川市 参加者 17人 令和4年11月26日 浜松市 参加者 14人 合計 89人
大学生や若者への啓発	静岡県青少年指導者級別認定事業の上級研修会を活用してワークショップを実施 対象 中級青少年指導者 令和4年5月29日（日） 参加者 16人 令和4年12月11日（日） 参加者 4人
ネット依存対策講演会	青少年のネット依存の現状や県の取組等について広く県民に周知・啓発する講演会を予定したが、中止 対象 教育・PTA・行政関係者 等

(3) 「家庭・地域との連携による開かれた学校づくり」

ア 地域学校協働活動推進事業費

事業費 41,262,359円 ①1/3

(内 補助金 40,822,000円)

地域と学校の連携・協働により、社会総がかりで子供たちを育む環境をつくり、社会に開かれた教育課程の実現と地域全体の教育力の向上を図るため、地域学校協働本部の設置及び放課後子供教室の実施を促進した。

区 分	内 容
学校・家庭・地域連携 推進委員会	内 容 学校支援、放課後子供教室の総合的な推進方法の検討 委 員 6人 年3回開催（うち1回は臨時会）
指導者研修	安全管理研修会 令和4年7月2日 総合教育センター 22人参加 学校・家庭・地域の連携推進研修会 令和4年9月6日 総合教育センター 45人 令和4年9月15日 グランシップ 36人 令和4年9月26日 プラサヴェルデ 74人
市町補助	地域学校協働活動を実施する市町に経費の一部を補助 実施市町（政令市除く） 24市町 192本部

(4) 「家庭や地域における教育力の向上」

- ア 家庭教育支援事業費 事業費 1,347,971円 ④1/3
すべての親が安心して家庭教育を行えるよう支援するため、家庭教育支援員の養成、家庭教育支援チームの組織化等を推進した。

区 分	内 容
みんながつながる家庭教育 推進事業	・家庭教育支援員養成研修会 静岡県家庭教育支援基礎講座 20人養成（累計451人） ・家庭教育支援員配置 35市町 ・家庭教育支援チーム組織 34市町 ・「家庭教育講座」等の実施促進 ・家庭教育支援フォローアップ研修 受講者128人
官民連携家庭教育支援事業	・ふじのくに家庭教育応援企業登録数 251社 ・企業内家庭教育講座 8回 36社 ・ふじのくに家庭教育支援推進企業教育長表彰 6社
家庭教育支援情報発信事業	・家庭教育支援に関する情報提供（家庭教育支援情報サイト「つながるネット」） ・静岡県ネット安全・安心協議会 3回 ・「親子で話そう!!わが家のケータイ・スマホルール」ワークシート作成・配布（県内新中学1・2年生の全保護者） ・小中学校ネット安全・安心講座 89回、16,163人 ・「ケータイ・スマホルール」アドバイザー養成講座 アドバイザー登録者119人

- イ 地域の教育力向上推進事業費 事業費 810,595円 ④県
学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子供を育てる地域学校協働活動等、地域の実態に応じた教育活動を推進するため、人材養成や研修等を行った。

区 分	内 容
地域学校協働活動 推進員等養成講座	住民主導による地域の子供を育む体制づくりを推進するため、地域学校協働活動推進員等養成講座を実施 東部会場 令和4年7月7日 } 地域住民等 33人参加 令和4年11月22日 } 中・西部会場 令和4年7月21日 } 地域住民等 23人参加 令和4年11月29日 } 平成18年度から令和4年度までの受講者累計 929人
子供を育む地域教育 推進事業交流会	地域で子供を育む活動の充実を図るため、各種団体の代表者等による交流会を開催 東部会場 令和4年11月22日 30人参加 中・西部会場 令和4年11月29日 22人参加
公民館職員研修事業	公民館の地域における活動の振興のため、公民館職員等の資質向上を目指した研修を実施 公民館等職員基礎研修 東部会場 令和4年5月17日 17人参加 西部会場 令和4年5月10日 46人参加 公民館等職員研修 令和4年11月30日 38人参加 公民館等職員研修・優良公民館等表彰式 令和5年1月18日 30人参加
社会教育実践研修 (社会教育研修)	市町の社会教育行政担当者、社会教育主事、社会教育委員、公民館等社会教育施設職員等を対象に、専門的知識技能に関する研修を実施 令和4年9月7～8日 26人参加
社会教育主事講習〔B〕	社会教育主事資格取得を支援するため県内に会場を設置 令和5年1月13日～2月17日 21人参加

ウ 「しずおか寺子屋」推進事業費

事業費 6,854,139円 (国) 1/3
(内 補助金 5,949,000円)

社会全体が一体となって子どもや家庭を支える体制づくりのため、地域における学習支援や体験活動、保護者の学びを支える取組を推進した。

区 分	内 容	実施箇所等
学習寺子屋	地域住民による放課後等の学習支援を実施する市町へ助成	14市町 94箇所

体験寺子屋	地域における宿泊・体験活動実施団体へ助成	28 件
パパママ寺子屋	保護者に寄り添い届ける家庭教育支援を行う市町へ助成	12 市町

エ 社会教育推進事業

事業費 2,304,210 円 (県)

社会教育委員会を開催し、審議題について協議した。

区 分	内 容
社会教育委員会	第 37 期 令和 2 年 11 月 1 日～令和 4 年 10 月 31 日 審議題 「誰もが共に学び合う生涯学習社会の形成に向けて ～全ての人々が参画し、共に学び合う社会教育のあり方～」
	第 38 期 令和 4 年 11 月 1 日～令和 6 年 10 月 31 日 審議題 「新しい時代における社会教育 －社会教育を基盤としたウェルビーイングの実現に向けて－ 委 員 12 人 年 6 回開催

オ 市町社会教育支援事業

事業費 108,007 円 (県)

市町における社会教育の推進を支援するため、社会教育関係主管課長や新任社会教育行政職員を対象とした研修等を行った。

(ア) 社会教育指導者研修事業

区 分	内 容
市町生涯学習・社会教育関係主管課長 会・研修会	令和 4 年 4 月 22 日 (令和 4 年度県事業説明・グループ ワーク) 参加者 37 人
社会教育基礎研修	東部 令和 4 年 6 月 15 日 (講義、グループワーク) 参加者 82 人
	中西部 令和 4 年 6 月 28 日 (講義、グループワーク) 参加者 21 人

カ 青少年健全育成費

事業費 5,366,310 円 (県)

(内 委託料 3,938,000 円
補助金 450,000 円)

奉仕・体験活動、社会参加学習の推進・充実及び非行防止対策等のため、青少年の野外教育スタッフの養成等を実施した。

事業名	対象	期間、時期	事業内容	参加者等
青少年野外教育 スタッフ養成事業	大学生・専門 学校生・社会 人等	年3～ 5回	野外教育に関する知識・技能 を習得する研修会を実施し、 青少年指導者を育成	86人
青少年ピアカウンセ ラー養成事業	県内の 大学生等	9月～ 11月	ピアカウンセリング手法によ るカウンセラー養成講座を実 施	26人 (修了25人)
青少年健全育成 広報啓発事業	県民	7月	青少年非行被害防止強調月間 において広報啓発を実施	—
	地域の 大人	年間	地域の大人が青少年に対し、 良い行いをほめたり、励まし たりするなどの声掛けを実施 (地域の青少年声掛け運動)	累計 417,010 人
青少年育成県民運動活 性化推進事業	静岡県青少 年育成会議	年間	静岡県青少年育成会議が実施 する「青少年育成県民会議活 動」「育成啓発資料作成」等 に対し助成	162団体 個人5人
青少年交流スペース 「アンダンテ」設置運 営事業	ひきこもりの 青少年・ 家族	年間	電話相談、面接相談、親の会 実施、フリースペース等を提 供	面談等 1,288件
青少年団体育成総合推 進事業	一般社団法 人日本ボー イスカウト 静岡県連盟	8月	第18回日本スカウトジャンボ リーへの指導者派遣に対し助 成 (新型コロナウイルス感染症 の影響により中止)	—

キ 青少年対策総合推進事業

事業費 1,125,558円 (県)

青少年対策の総合的推進のため、全庁的な組織である静岡県青少年対策本部の運営並びに市町及び関係行政機関との連携を推進した。

区 分	内 容					
青少年対策本部	本部会、幹事会、事務担当者会議を開催					
子ども・若者支援	ニート、ひきこもり、不登校等の困難を有する子ども・若者を支援する公的支援機関や民間支援団体による合同相談会を開催					
	会場	期 日	支援者数 (団体)	来場者数		相談数 (件)
	静岡	7月9日(土)	21	147	259	367
		8月20日(土)	25	29	42	51
	沼津	7月23日(土)	27	38	63	109
	富士	9月10日(土)	41	73	98	223
	浜松	10月30日(日)	32	94	148	230
	島田	11月5日(土)	32	69	103	199
	計	178	450	713	1,179	
	※7/9：就学・通信制高校の部、8/20：相談団体の部					
青少年教育研究推進事業	実践的指導者を養成するための青少年団体指導者級別認定事業を実施					

ク 青少年環境整備推進事業

事業費 1,742,414円 (県)

青少年を取り巻く環境の整備を図るため、「静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例」に基づき、青少年環境整備審議会により、環境整備活動の充実を図った。

(ア) 審議会(静岡県附属機関設置条例)

優良図書類の推奨、有害図書類等の指定等に関する審議を行った。

区 分	委 員	内 容
第1部会(興行・映画)	10人	審議案件なし
第2部会 (玩具・図書・ビデオ・DVD)	25人	優良推奨図書39冊、有害指定図書18冊 有害玩具類等4件、 有害玩具類等取消し40件
第3部会(キャンプ)	10人	一部指定解除1件

(イ) キャンプ禁止条例に基づく指導

「特定の区域におけるキャンプの禁止に関する条例」に基づき、キャンプ禁止区域の広報や巡視を行い、条例の周知徹底及び指導を実施した。

キャンプ禁止区域の広報	啓発用リーフレット作成・配布2,000部
キャンプ禁止区域の巡視	伊豆・春野地区118回

(ウ) 補導活動の推進

非行の広域化に対応するため、市町と連携して県内一斉少年補導活動を実施した。

夏季 7月～8月	参加者6,467人：東部2,050人、中部551人、西部3,866人
冬季 12月～1月	参加者3,997人：東部2,018人、中部973人、西部1,006人

(エ) 立入調査員活動

「静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例」に基づき、映画館、書店（コンビニ）、深夜営業店等に立入調査を実施し、条例の施行状況の把握や関係者への注意喚起を行った。

県内一斉立入調査活動	夏季（7月～8月）実施個所数 929 件
啓発用チラシ作成配布	4,700 部（図書類販売店用、飲食店用、玩具店用、携帯電話店用）

ケ 次代を担う青少年育成事業費 事業費 2,846,792 円 ⑧
〔 内 委託料 2,241,792 円 〕
補助金 605,000 円

青少年団体の健全な活動を推進し、青少年指導者の養成並びに青少年団体の組織強化及び活動の活性化を図るため、事業の委託及び助成を実施した。

区 分	内 容	参加者等
青少年地域活動指導協力事業	地域のリーダー養成、地域青年団活動の活性化（県青年団連絡協議会）	71 人
少年団体指導者養成事業	青少年指導者の確保と資質の向上 （日本ボーイスカウト県連盟）	392 人
	青少年指導者の確保と資質の向上 （ガールスカウト県連盟）	373 人
子ども会指導者組織強化事業	子ども会指導者の確保と資質の向上 （県子ども会連合会）	88 人

コ 全国青年大会派遣費助成

青少年リーダー養成を推進するとともに、地域における青少年活動をより活性化するため、全国青年大会に静岡県選手団を派遣している静岡県青年団連絡協議会に派遣費用の一部を助成した。

区分	内 容
第 70 回全国青年大会 （日本青年館を中心に開催）	県代表を体育部門の全国大会に派遣 令和 4 年 11 月 12 日～11 月 14 日 13 人参加

(5) 「海外留学の促進」

ア 日中青年代表交流発展事業 事業費 284,980 円 ⑧

中国浙江省との友好交流の促進や発展的な協力関係の構築を目的とし、県内各分野の青年代表と浙江省の青年代表との相互交流を実施した。

区 分	内 容
日中青年代表交流 発展事業	新型コロナウイルス感染症の影響により対面交流を中止し、インターネットを活用した交流などを行った ・オンライン会議（令和4年6月28日、令和5年3月14日） ・中国浙江省魅力探求セミナー 「おいしいお茶で中国を知っ Cha おう!!」 令和4年7月10日 （21人） 「Zoom でお手軽国際交流しませんか!!」 令和5年2月18日 （静岡県 8人、浙江省 9人）

(6) 「多様な学習機会の充実」

ア 社会教育関係団体育成事業費 事業費 2,460,000円 (県)
(内 補助金 2,460,000円)

社会教育活動の基盤充実のため、社会教育関係団体の活動の円滑化・活発化を推進した。

区 分	内 容	構成員・団体
社会教育関係団体 補助金	交 付 先 県社会教育委員連絡協議会	395 人
	県PTA連絡協議会	238,408 人
	県公立高等学校PTA連合会	63,195 人
	静岡県博物館協会	73 団体

イ 生涯学習情報発信事業費 事業費 963,170円 (県)
生涯学習情報発信システム「まなぼっと」等により、インターネットを通じ、学習情報を提供した。

区 分	内 容	登録団体数等
生涯学習情報発信システム「まなぼっと」	県、市町や民間教育事業者等が実施する生涯学習情報をデータベース化して、インターネットを通じ提供	登録団体数 499 情報発信総数 24,293 セッション数 42,621 ユーザー数 34,068
学びの「宝箱」	活動分野、活動可能市町、活動対象等をフリーワードで検索できるインターネットサイトを運営	登録者数 2,413 人

ウ 生涯学習振興事業 事業費 167,725円 (県)
生涯学習の環境づくりのため、民間等との連携強化や学習情報の提供による県民への啓発・援助活動を行った。

区 分	内 容
生涯学習社会 形成推進事業	県民の生涯にわたる学習を推進する環境づくりを図るため、「みんなでつくろう学校図書館講座」を通して、行政と民間等との連携・協働を促進 令和4年9月13日 参加者 47人

学習情報の提供	総合教育センターに生涯学習情報コーナーを設置し、学習に必要な各種情報の収集、提供及び学習相談を実施 ・コーナー利用者 24,383人 ・相談件数 194人
生涯学習推進会議	教職員や行政の担当者、生涯学習関係者を対象に生涯学習・社会教育の方向性に関する「生涯学習推進フォーラム」の実施を計画 令和4年10月14日

エ 青少年教育施設の管理運営 事業費 365,808,101円 (県)
(内 委託料 308,907,219円)

自然に恵まれた環境の中での体験活動や共同生活をとおして、青少年の健全育成を図るため、各施設の立地条件を活かした特色ある体験プログラムを用意し、利用者の目的にあった活動を推進した。また、民間の能力を活用し、平成19年度から朝霧野外活動センターに、平成22年度から三ヶ日青年の家に指定管理者制度を導入し、指定管理者による管理運営を行った。

	元年度	2年度	3年度	4年度
県立青少年教育施設延べ利用者数	155,516人	64,101人	77,147人	106,517人
朝霧キャンプ場利用者数(外数)	18,960人	6,720人	7,292人	13,256人

オ 青少年教育施設における安全対策の取組

- ・青少年教育施設における野外活動等の安全管理の徹底を図るため、青少年教育施設安全対策委員会(年1回)を開催し、各施設の安全管理体制と海洋活動における指導方法や緊急時の対応について確認した。令和4年度からは、それに加え事務担当者部会を年1回開催し、実務上の安全強化を図ることとした(令和4年度は7月25日に焼津青少年の家にて開催)。
- ・指定管理者に安全対策マニュアル等に基づき活動を実施させるとともに、マニュアルや実施方法・実施計画が適切なものになっているかを定期的に点検・是正し、施設の安全体制の維持・改善を図った。
- ・三ヶ日青年の家でカッターボート転覆事故のあった6月18日を「安全確認の日」と位置づけ、事故の教訓を風化させることのないよう、毎年、三ヶ日青年の家に県立青少年教育施設の関係者が集まり、各施設における安全対策の状況を報告し、安全への意識の高揚を図っている。

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指 標 名		現状値 (2020年度)	実 績				目標値 (2025年度)
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
活動 指標	ケータイ・スマホルールアドバイザーによる啓発人数	9,679人	11,192人	10,472人			18,000人
活動 指標	小中学校における地域学校協働本部の整備率	63%	67%	72%			85%
活動 指標	保護者向けの家庭教育支援活動を実施した園・学校の割合	73%	75.1%	令和5年9月公表予定			毎年度90%
活動 指標	教育活動において外部人材を活用した学校の割合	小96.8% 中98.8% 高96.1% 特91.9%	小98.1% 中97.0% 高97.3% 特91.7%	令和5年9月公表予定			毎年度100%
活動 指標	公民館・生涯学習施設等の講座・学級開催回数	3,565回	4,245回	令和5年9月公表予定			4,500回
活動 指標	地域の青少年声掛け運動参加者数	累計 411,105人	累計 417,010人	100%			100%

「教育内容やきめ細やかな指導の充実」	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年3月に策定された「本とともだち」プラン（第三次静岡県子どもの読書活動推進計画－後期計画－）について、市町子どもの読書活動担当者会や静岡県子ども読書アドバイザーフォーラム等で概要を説明し、市町との連携、施策の周知を図った。 フォーラムの開催や読書ガイドブックの配付、子ども読書アドバイザーの資質向上や高校生ビブリオバトルの開催など、「本とともだち」プランを推進した。
「家庭・地域との連携による開かれた学校づくり」	<ul style="list-style-type: none"> 地域で子供を育む活動を行う「地域学校協働活動推進員」の養成を進めた。「小中学校における地域学校協働本部の整備率」は、コミュニティ・スクールとの一体的推進を呼びかけたことにより、年々上昇している。

「家庭や地域における教育力の向上」	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの講座開催方法や教材の開発等により家庭教育支援体制の充実を図った。「保護者向けの家庭教育支援活動を実施した園・学校の割合」は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少したが、令和3年度は開催方法の工夫などにより、前年と比較して増加している。(令和4年度についても、9月以後分析予定。) ・困難を有する子ども・若者の支援について、官民連携による合同相談会を、新たに島田市を加えた5市で開催した。 ・「地域の青少年声掛け運動」は令和4年度から活動指標を変更し、新規参加者数から市町における地域の青少年声掛け運動実施率に変更した結果、実施率は100%となった。
「海外留学の促進」	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面交流は中止した。 ・浙江省と静岡のお茶についてのセミナーを実施し、県民の浙江省への興味関心を高めた。 ・両県省の事業過去参加者によるオンライン交流会を実施し、両県省の交友を深めた。
「多様な学習機会の充実」	<ul style="list-style-type: none"> ・「生涯学情報発信システム「まなぼっと」」の情報発信総数及びユーザー数が増加した。 ・青少年教育施設は、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が大幅に減少した。

(2) 課題

「教育内容やきめ細やかな指導の充実」	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町における子ども読書アドバイザーの活用状況に差がある。 ・引き続き成長過程に応じた読書活動を推進する必要がある。
「家庭・地域との連携による開かれた学校づくり」	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域においてコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の意義や目的について十分に理解されていない。
「家庭や地域における教育力の向上」	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化等による地域学校協働活動推進員の人材不足のため、新たな人材の育成・発掘に取り組む必要がある。 ・家庭教育実態調査の結果を受け、保護者の悩みや不安に寄り添う幅広い家庭教育支援を促進する必要がある。 ・「地域の青少年声掛け運動」の各市町の活動状況は把握・検証できたが、取組実態に差がみられる。
「海外留学の促進」	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、内容を充実させた交流を継続する必要がある。
「多様な学習機会の充実」	<ul style="list-style-type: none"> ・「生涯学習情報発信システム「まなぼっと」」内の情報量に地域差があるため、現時点では「誰でも」欲しい情報が得られるシステムではない。 ・青少年教育施設は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大幅に減少したため、利用者数の回復を図り、自然体験を提供する場を確保する必要がある。

(3) 改善

「教育内容やきめ細やかな指導の充実」	<ul style="list-style-type: none">・市町担当者やアドバイザーフォーラムで事例紹介や情報交換を行うことで、市町における子ども読書アドバイザーの活用や読書活動の促進し、幼保こども園における読み聞かせの充実を図る。・読書離れの進む高校生を対象としたビブリオバトルの開催等、成長過程に応じた「読書環境の整備」や「読書機会の提供」「読書活動の啓発」など家庭・地域・学校が連携し、社会全体で取り組む。
「家庭・地域との連携による開かれた学校づくり」	<ul style="list-style-type: none">・市町教育委員会等の担当者や地域住民を対象とした研修会を実施し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の意義や目的について説明し理解を深める。
「家庭や地域における教育力の向上」	<ul style="list-style-type: none">・地域学校協働活動推進員の養成と地域学校協働本部の設置を進めるとともに、放課後学習支援、子どもの体験学習の支援等を実施する「しずおか寺子屋」の拡大に取り組み、地域人材による教育力の向上を図る。・交流会の開催方法を工夫するほか、企業内家庭教育講座の開催など、幅広い家庭教育支援を促進する。・従来の家庭教育講座に加え、親子参加型行事や相談対応など発展的な各市町家庭教育支援チームの活動を促進していく。・「地域の青少年声掛け運動」の中でも、各市町の効果的な取組を研修会等で共有し、取組の質を高める。
「海外留学の促進」	<ul style="list-style-type: none">・渡航の再開と対面交流の復活に備え、新たな事業参加者を募集する。・静岡県と浙江省の青年によるオンライン交流会を実施し、お互いの国への興味関心を深める。
「多様な学習機会の充実」	<ul style="list-style-type: none">・「まなぼっと」にしかない情報発信の強み（教育委員会が運営しているという安全性及びSSL 認証による SEO 対策(検索エンジン評価等)）を情報提供者(他部局、市町、民間等)へ周知し、新規情報提供者を獲得していく。また引き続き、積極的に広報活動を行い、地域全体の情報量を増やしていく。・青少年教育施設は、感染防止対策を徹底した上で、利用団体の受入れや主催事業を実施し、自然体験の機会の充実に取り組む。

朝霧野外活動センターの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（千円）	利用料金制
R2. 4. 1～R7. 3. 31	127,000（R2年度） 126,500（R3年度） 119,541（R4、5、6年度）	採用

2 施設の利用状況

(1) 宿泊施設

（令和4年度）

区 分		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		実 績	対前年比	実 績	対前年比	実 績	対前年比
宿泊施設	開所日数	325 日	(97.9%) △7	312 日	(96.0%) △13	313 日	(100.3%) 1
	利用人員	25,148 人	(51.1%) △24,102	30,744 人	(122.3%) 5,596	40,509 人	(131.8%) 9,765
	利用料金等 (円)	1,007,320	(20.2%) △3,969,165	1,602,870	(159.1%) 595,550	7,885,500	(492.0%) 6,282,630
キャンプ場	開所日数	325 日	(97.9%) △7	312 日	(96.0%) △13	313 日	(100.3%) 1
	利用人員	6,720 人	(35.4%) △12,240	7,292 人	(108.5%) 572	13,498 人	(185.1%) 6,206
	利用料金等 (円)	275,575	(23.3%) △906,775	305,250	(110.8%) 29,675	1,300,350	(426.0%) 995,100

(2) 特殊施設

（令和4年度）

区 分		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		実 績	対前年比	実 績	対前年比	実 績	対前年比
プラネタ リウム	上映回数	159 回	(68.8%) △72	184 回	(115.7%) 25	271 回	(147.3%) 87
	利用人員	4,579 人	(40.4%) △6,764	6,616 人	(144.5%) 2,037	10,854 人	(164.1%) 4,238
	利用料金等 (円)	—	(—%) —	—	(—%) —	—	(—%) —
アイス スケート場	開所日数	106 日	(106.0%) 6	99 日	(93.4%) △7	106 日	(107.1%) 7
	利用人員	9,639 人	(112.4%) 1,062	8,719 人	(90.5%) △920	9,630 人	(110.4%) 911
	利用料金等 (円)	—	(—%) —	—	(—%) —	1,623,300	(—%) 1,623,300

三ヶ日青年の家の利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期間	委託金額（千円）	利用料金制
R4.4.1～R9.3.31	117,000（年間）	採用

2 施設の利用状況

（令和4年度）

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	実績	対前年比	実績	対前年比	実績	対前年比
開所日数	306	(99.4%) △2	306	(100.0%) 0	307	(100.3%) 1
利用人員	8,562	(22.5%) △29,503	14,961	(171.7%) 6,399	22,952	(153.4%) 7,991
利用料金等 （円）	1,129,580	(20.3%) △4,433,445	1,006,670	(89.1%) △122,910	6,229,250	(618.8%) 5,222,580

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
1 社会教育の推進 (1) 社会教育推進事業	社会教育法（第15条～第18条） 静岡県社会教育委員条例
(2) 社会教育指導者研修事業	社会教育法（第6条、第9条の6）
2 「読書県しずおか」づくり総合推進事業	子どもの読書活動の推進に関する法律 文字・活字文化振興法
3 地域学校協働活動推進事業	社会教育法（第3条、第6条、第9条の7） 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金実施要領 静岡県学校・家庭・地域連携推進委員会設置要綱
4 「しずおか寺子屋」推進事業	体験寺子屋事業費補助金交付要綱 体験寺子屋事業実施要領
5 地域の教育力向上推進事業	社会教育法（第6条、第9条の6、第9条の7、第28条の2）
6 家庭教育支援事業	教育基本法（第10条） 社会教育法（第3条） 静岡県家庭教育支援条例 静岡県家庭の日及び家庭教育を考える強調月間を定める要綱 ふじのくに家庭教育応援企業登録要綱
7 社会教育団体育成事業	社会教育法（第11条第2項） 社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
8 生涯学習情報発信事業	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（第3条）

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
9 青少年対策総合推進事業	子ども・若者育成支援推進法 子供・若者育成支援推進大綱 静岡県青少年対策本部設置規則 静岡県子ども・若者支援ネットワーク設置要綱 地方青少年問題協議会法 静岡県青少年問題協議会設置条例 静岡県青少年問題協議会規則 静岡県青少年指導者級別認定実施要綱
10 青少年健全育成	地域青少年活動総合推進事業費補助金交付要綱 社会教育法（第3条） 青少年育成県民運動推進事業費補助金交付要綱 地域の青少年声掛け運動実施要綱 静岡県子供・若者育成支援強調月間実施要綱
11 青少年育成団体の支援・指導	青少年団体育成総合推進事業費補助金交付要綱
12 朝霧野外活動センター及び三ヶ日青年の家管理・運営	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第21条、第30条、第32条） 静岡県立青年の家等の設置、管理及び使用料に関する条例 静岡県立青年の家等の設置、管理及び使用料に関する規則
13 青少年環境整備推進事業	静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例施行規則 静岡県青少年環境整備審議会規則 特定の区域におけるキャンプの禁止に関する条例 特定の区域におけるキャンプの禁止に関する条例施行規則

職 員 調

(令和5年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	課長	藤ヶ谷 昌則		□□□	□□□	
2	課長代理	山内 勉		□□□	□□□	
3	班長	深谷 一真	企画担当	□□□	□□□	
4	教育主査	山村 直	企画担当	□□□	□□□	
5	主査	齋竹 雅輝	企画担当	□□□	□□□	
6	主任	山田 平	企画担当	□□□	□□□	
7	主事	鈴木 悠理	企画担当	□□□	□□□	
8	班長	長谷川 智美	地域家庭担当	□□□	□□□	
9	教育主査	増田 直功	地域家庭担当	□□□	□□□	
10	教育主査	堀野 良介	地域家庭担当	□□□	□□□	
11	主査	菅野 真弘	地域家庭担当	□□□	□□□	
12	主任	原 悠介	地域家庭担当	□□□	□□□	経営管理部総務課併任 (磐田市から派遣)
13	主事	三ツ岡 市朗	地域家庭担当	□□□	□□□	経営管理部総務課併任
14	班長	呉羽 原和	青少年指導担当	□□□	□□□	
15	教育主幹	大川 和男	青少年指導担当	□□□	□□□	
16	教育主査	入船 裕希	青少年指導担当	□□□	□□□	
17	教育主査	原田 真樹	青少年指導担当	□□□	□□□	
18	主事	中澤 春奈	青少年指導担当	□□□	□□□	経営管理部総務課併任
19	主事	海野 成吾	青少年指導担当	□□□	□□□	経営管理部総務課併任
20	班長	小出 由希子	青少年育成担当	□□□	□□□	
21	主幹	和田 豊	青少年育成担当	□□□	□□□	
22	教育主査	大塚 美里	青少年育成担当	□□□	□□□	
23	主任	杉山 勝哉	青少年育成担当	□□□	□□□	経営管理部総務課併任
24	主任	渡邊 一麻	青少年育成担当	□□□	□□□	経営管理部総務課併任
25	主任	久保田 和希	青少年育成担当	□□□	□□□	
	主査	梅林 美佐緒		□□□	□□□	男女共同参画課と併任
	主査	田村 隆行		□□□	□□□	男女共同参画課と併任
			平均年数		1年1月	

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
	会計年度任用職員	栗田 裕美	総務事務補助	□□□	□□□	
	会計年度任用職員	柏木 千夏	総務事務補助	□□□	□□□	教育施設課、新図書館整備課 と兼務

職 員 の 年 齢 調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	4	
30歳以上40歳未満	7	
40歳以上50歳未満	11	
50歳以上56歳未満	2	
56歳以上61歳未満	1	
61歳以上	0	
計	25	平均年齢 40.1歳

健 康 管 理

1 令和4年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 25人 職員数 25人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

2 令和5年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人
B 2		要経過観察	0人
C 1	勤務をほぼ平常に行っているが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	1(1)人
C 2		要経過観察	0人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	5(5)人
D 2		要経過観察	6(6)人
D 3		医療不要	13(13)人
区分者計			25(25)人
未区分者数			0人
合 計			25(25)人

(1) 管理区分A～C 2該当者
に対する措置状況
・本人の健康状態を常に確認し、青少年教育施設等への出張を最低限にする等の配慮を実施

(2) 未受診の理由

ア 産休・育休	人
イ 新規採用	人
ウ 自己都合による未受診	人
エ その他	人
()	人

職員配置調

(令和5年4月1日現在)

区 分		企画班	地域 家庭班	青少年 指導班	青少年 育成班	計
配置職員	職員(事務)	5	4	3	5	25
	職員(教育)	2	2	3	1	
	計	7	6	6	6	25
	会計年度任用職員	(2)				(2)
	計	(2)				(2)
合計		7 (2)	6	6	6	25 (2)

預 金 調

(令和5年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0037180	教育委員会社会教育課 資金前渡者 社会教育課長	0	職員の給与等
残高合計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和5年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	令和3年度						令和4年度						差引 現在高	摘 要	
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出				
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額			
タクシー チケット	静岡市タクシー 事業協同組合	0	0	30	0	8 22 0	0	0	0	30	3 27 0	0	0	0	移動用	
図書カード	500円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	謝礼品 記念品	
	1,000円券	0	0	23	23,000	23	23,000	0	0	16	20,000	16	20,000	0		0
	3,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	5,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	10,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計			0	23,000	23,000		0	20,000	20,000		0					

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額(円)		
					令和3年度	令和4年度	左のうち、3年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費	/	976,800	/
	一般会計	教育費	社会教育費	社会教育費		0	
	一般会計	教育費	社会教育費	青少年対策費		7,152,192	
	一般会計	教育費	社会教育費	青少年の家費		240,425,514	
計					257,818,530	248,554,506	0
(14) 工事 請負費	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費	/	14,718,000	/
計					14,212,000	14,718,000	0
(16) 公有財産 購入費					/		/
計					0	0	0
(17) 備品 購入費	一般会計	教育費	社会教育費	青少年の家費	/	6,159,532	/
計					3,759,800	6,159,532	0
(18) 負担金、 補助及 び交付金	一般会計	教育費	教育委員会費	教育総務費	/	284,980	/
	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費		142,500	
	一般会計	教育費	社会教育費	社会教育費		49,231,000	
	一般会計	教育費	社会教育費	青少年対策費		1,458,488	
計					42,463,415	51,116,968	0
(21) 補償、補填 及び賠償金					/		/
計					0	0	0

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額		
				当初額	変 更 増減額	計
	(事務関係)		円	円	円	円
1	静岡県立三ヶ日青年の家管理運営 業務委託	三ヶ日フィールド パートナーズ代表 団体 株式会社 ヤタロー	117,000,000	117,000,000	1,612,000	118,612,000
2	静岡県立朝霧野外活動センター管 理運営業務委託	日本キャンプ協会 グループ代表団体 公益社団法人日本 キャンプ協会	119,541,000	119,541,000	1,977,714	121,518,714
3	青少年交流スペース「アンダンテ」設 置運営委託	一般財団法人静岡 県青少年公館	3,938,000	3,938,000		3,938,000
4	産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 委託	株式会社エコネコ ル	68,200	68,200		68,200
5	産業廃棄物収集・運搬及び処分業務 委託	株式会社星山金属	371,800	226,600		226,600
	頁 計	5件	240,919,000	240,773,800	3,589,714	244,363,514

関 する 調

(令和4年度)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
			円		
随契	R4.4.1 ～ R5.3.31	R4.4.25 R4.7.25 R4.10.25 R5.1.25 R5.4.17 小計	28,500,000 31,500,000 28,500,000 28,500,000 1,612,000 118,612,000	指定管理者としての静岡県立三ヶ日青年の家の管理運営	随契2号(不適) 光熱水費の高騰分について増額
随契	R4.4.1 ～ R5.3.31	R4.4.18 R4.7.19 R4.10.17 R5.1.18 R5.4.18 小計	30,000,000 30,000,000 30,000,000 29,541,000 1,977,714 121,518,714	指定管理者としての静岡県立朝霧野外活動センターの管理運営	随契2号(不適) 光熱水費の高騰分について増額
随契	R4.4.1 ～ R5.3.31	R4.4.27 R4.10.13 小計	1,969,000 1,969,000 3,938,000	ひきこもり青少年に対するカウンセリング実施等社会復帰に向けた支援	随契2号(不適)
随契	R4.8.8 ～ R4.9.8	R4.9.12	68,200	静岡県立朝霧野外活動センターから排出される産業廃棄物の収集・運搬及び処分	随契1号(少額)
随契	R4.9.30 ～ R4.11.30	R4.11.21	226,600	静岡県立三ヶ日青年の家から排出される産業廃棄物の収集・運搬及び処分	随契1号(少額)
			244,363,514		

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額		
				当初額	変 更 増減額	計
	(事務関係)		円	円	円	円
6	青少年団体育成総合推進事業委託	一般社団法人静岡県子ども会連合会	360,000	360,000		360,000
7	青少年団体育成総合推進事業委託	一般社団法人ガールスカウト静岡県連盟	700,000	700,000	△ 78,208	621,792
8	青少年団体育成総合推進事業委託	一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟	1,260,000	1,260,000		1,260,000
9	ネット依存度スクリーニングテストWebシステム保守管理業務委託	株式会社サンロフト	972,400	972,400		972,400
10	静岡県青少年会館建築基準法第12条に基づく定期点検業務委託	鞍智建築設計事務所	176,000	140,800		140,800
11	静岡県青少年会館建築基準法第12条に基づく外壁全面打診調査業務委託	株式会社荻野一級建築士事務所	844,800	836,000		836,000
	頁 計	6件	4,313,200	4,269,200	△ 78,208	4,190,992
	事務関係 計	11件	245,232,200	245,043,000	3,511,506	248,554,506
	合 計	11件	245,232,200	245,043,000	3,511,506	248,554,506

関 する 調

(令和4年度)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
			円		
随契	R4.4.15 ～ R5.3.31	R5.4.3	360,000	次代を担う青少年を育成するための青少年団体の活動奨励及び指導者養成	随契1号(少額)
随契	R4.4.22 ～ R5.3.31	R4.5.25 (R5.4.25) 小計	700,000 △ 78,208 621,792	次代を担う青少年を育成するための青少年団体の活動奨励及び指導者養成	随契1号(少額)
随契	R4.4.15 ～ R5.3.31	R4.5.26	1,260,000	次代を担う青少年を育成するための青少年団体の活動奨励及び指導者養成	随契2号(不適)
随契	R4.4.1 ～ R5.3.31	R5.4.21	972,400	ネット依存度スクリーニングテストWebシステムの保守管理	随契2号(不適)
随契	R4.12.6 ～ R5.2.28	R5.2.22	140,800	建築基準法第12条に基づく施設点検	随契1号(少額)
随契	R5.1.26 ～ R5.3.24	R5.4.26	836,000	建築基準法第12条に基づく施設点検	随契1号(少額)
			4,190,992		
			248,554,506		
			248,554,506		

補 助 金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
1	社会教育関係団体事業費補助金	静岡県公立高等学校PTA連合会	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県公立高等学校PTA連合会事業	5,439,520
		静岡県PTA連絡協議会		静岡県PTA連絡協議会事業	2,745,304
		静岡県社会教育委員連絡協議会		静岡県社会教育委員連絡協議会事業	1,557,182
		静岡県博物館協会		静岡県博物館協会事業	1,386,209
2	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	沼津市外28件	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱	地域学校協働活動推進事業、「しずおか寺子屋」推進事業(学習寺子屋)、「しずおか寺子屋」推進事業(パパママ寺子屋)	68,820,000
3	体験寺子屋事業費補助金	城北小学校区通学合宿実行委員会外27件	体験寺子屋事業費補助金交付要綱	体験活動を行う事業	2,887,842

支 出 調

(令和4年度)

補助金額	補助率	交付決定		交 付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
900,000	1/2以内	R4.6.16	900,000	R4.6.30	450,000	R5.3.1	R5.3.2	
				R5.3.20	450,000			
				小計	900,000			
900,000	1/2以内	R4.7.12	900,000	R4.7.26	630,000	R5.3.28	R5.3.29	
				R5.4.19	270,000			
				小計	900,000			
450,000	1/2以内	R4.6.16	450,000	R4.6.30	450,000	R4.3.31	R4.3.31	
210,000	1/2以内	R4.6.16	210,000	R4.6.30	210,000	R5.3.31	(R5.4.10) R5.3.31	
45,880,000	2/3以内	R4.9.9	41,200,000	R5.3.20	35,656,000	R5.3.8	R5.3.8	(国交付決定) R4.8.22 (国交付前払決定) R4.12.4
		R4.9.9	4,784,000	R5.3.20	3,314,000			
		R4.9.9	1,600,000	R5.3.20	1,556,000	R5.3.31	R5.3.31	
		R4.12.22	△ 154,000	R5.3.23	5,266,000			
		R4.12.22	154,000	R5.3.23	300,000			
		R4.12.22	△ 234,000	R5.3.23	20,000			
		R4.12.22	0	(R5.5.2)	△ 100,000			
		R5.3.6	△ 98,000	(R5.5.2)	△ 128,000			
		R5.3.6	△ 936,000	(R5.5.2)	△ 4,000			
		R5.3.6	△ 24,000					
		R5.3.8	△ 180,000					
		R5.4.14	△ 100,000					
		R5.4.14	△ 128,000					
R5.4.14	△ 4,000							
	小計	45,880,000	小計	45,880,000				
891,000	1/2以内(上限) 日帰り(1日以上) 40,000 宿泊(1泊) 40,000 宿泊(2泊以上) 60,000	R4.4.20	40,000	R4.7.15	40,000	R4.6.28	R4.7.1	
		R4.4.20	40,000	-	0	R5.4.18	R5.4.18	
		R5.4.17	△ 40,000					
		R4.4.28	40,000	R4.5.23	40,000	R4.8.31	R4.9.7	
		R4.5.16	40,000	R4.6.27	40,000	R4.7.22	R4.7.26	
		R4.5.16	30,000	R4.6.7	30,000	R5.3.23	R5.3.24	
		R4.6.1	40,000	R4.8.4	40,000	R4.10.15	R4.10.15	
		R4.9.28	△ 40,000	R5.2.22	△ 40,000			
		R4.6.6	40,000	R5.2.2	40,000	R4.10.17	R4.10.18	
		R4.6.14	60,000	R4.8.1	60,000	R4.9.5	R4.9.6	
		R4.8.29	△ 60,000	R4.9.30	△ 60,000			
		R4.7.4	40,000	R5.2.7	29,000	R5.1.9	R5.1.11	
		R5.1.16	△ 11,000					
		R4.7.4	37,000	-	0	R4.7.31	R4.7.31	
		R4.7.15	△ 37,000					
		R4.7.11	40,000	R4.11.15	40,000	R4.10.16	R4.10.27	
		R4.8.2	30,000	R4.10.26	28,000	R4.9.5	R4.9.14	
		R4.8.10	10,000					
		R4.9.29	△ 12,000					
		R4.8.10	60,000	R5.2.7	60,000	R4.12.21	R4.12.27	

補 助 金

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
	体験寺子屋事業費補助金	城北小学校区通学合宿実行委員会外27件	体験寺子屋事業費補助金交付要綱	体験活動を行う事業	
4	青少年育成県民運動推進事業費補助金	静岡県青少年育成会議	青少年育成県民運動推進事業費補助金交付要綱	青少年育成県民運動推進事業	1,005,316
5	青少年団体育成総合推進事業費補助金	静岡県青年団連絡協議会	青少年団体育成総合推進事業費補助金交付要綱	青少年地域活動指導協力事業	1,213,686
				大会記念事業	280,715
		一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟		大会記念事業	0
	計	64件			85,335,774

支 出 調

(令和4年度)

補助金額	補助率	交付決定		交 付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
		R4.8.22	40,000	R5.2.7	40,000	R5.1.9	R5.1.13	
		R4.8.29	60,000	R4.10.3	60,000	R4.12.1	R4.12.1	
		R4.8.29	39,000	R4.10.26	39,000	R4.10.3	R4.10.4	
		R4.9.2	40,000	R4.10.3	40,000	R4.11.9	R4.11.14	
		R4.9.14	40,000	R5.5.1	40,000	R5.3.25	R5.3.31	
		R4.9.9	60,000	R4.11.1	60,000	R5.2.24	R5.2.27	
		R4.9.14	40,000	R4.11.4	40,000	R4.10.11	R4.10.13	
		R4.9.16	23,000	R4.10.5	23,000	R4.11.12	R4.11.21	
		R4.12.9	△ 16,000	R4.12.27	△ 16,000			
		R4.9.21	40,000	R5.2.28	40,000	R5.2.3	R5.2.7	
		R4.10.11	27,000	R5.3.15	18,000	R5.2.20	R5.2.20	
		R5.2.27	△ 9,000					
		R4.11.7	40,000	R4.11.21	40,000	R5.1.13	R5.2.1	
		R4.12.19	40,000	R5.1.10	40,000	R5.1.31	R5.2.1	
		R5.1.19	△ 40,000	R5.2.21	△ 40,000			
		R5.1.11	40,000	R5.5.13	40,000	R5.3.31	R5.4.10	
		R5.1.13	40,000	R5.1.27	40,000	R5.3.30	R5.4.10	
		R5.2.10	40,000	R5.5.8	40,000	R5.3.28	R5.4.10	
		小計	891,000	小計	891,000			
450,000	定額	R4.4.28	450,000	R4.5.23	170,000	R5.3.31	(R5.4.7)	
				R4.9.28	170,000		R5.3.31	
				R5.1.30	110,000			
				小計	450,000			
605,000	1/2以内	R4.5.17	980,000	R4.9.30	380,000	R5.3.31	(R5.4.10)	
		R5.4.26	△ 375,000	R4.11.30	200,000		R5.3.31	
				R5.5.22	25,000			
		小計	605,000	小計	605,000			
135,000	1/2以内	R4.10.6	160,000	R5.1.31	135,000	R4.12.21	R4.12.21	
		R4.12.27	△ 25,000					
		小計	135,000					
0	1/2以内	R4.5.25	1,000,000	R4.7.8	700,000	R4.7.28	R4.7.28	
		R4.7.28	△ 1,000,000	(R4.9.1)	△ 700,000			
		小計	0	小計	0			
50,421,000			50,421,000		50,421,000			

負 担 金

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠
1	日中青年代表交流発展事業負担金	日中青年代表交流実行委員会	日中青年代表交流に関する協定書
2	アンダンテ光熱水費	あざれあ交流会議グループ 代表団体 特定非営利活動法人 静岡県男女共同参画センター交流会議	公有財産使用承認
3	全国高等学校PTA連合会 大会参加費	株式会社JTBビジネストランス フォームBPO事業本部	全国高等学校PTA連合会大会開催要 項
	計	3件	

支 出 調

(令和4年度)

事業内容	負担金額	支出年月日
日中青年代表交流に関する経費	2,917,000	R4.4.25
	△2,551,000	(R5.1.26)
	△81,020	(R5.4.12)
	小計 284,980	
電話相談、面接相談、フリースペース等の提供	27,281	R4.5.25
	23,022	R4.6.10
	29,301	R4.7.14
	34,634	R4.8.12
	38,443	R4.9.13
	33,276	R4.10.13
	30,360	R4.11.14
	25,221	R4.12.14
	35,860	R5.1.19
	45,391	R5.2.17
	48,253	R5.3.16
	32,446	R5.4.11
	小計 403,488	
全国高等学校PTA連合会大会参加	7,500	R4.7.8
	695,968	

建 築 工

整理 番号	予算科目	工事名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当初額	変 更 増減額	計
1	教育管理費	静岡県立三ヶ日青年 の家本館棟最上階防 水等修繕工事	浜松市北区三ヶ 日町都筑地内	円 2,464,000	円 2,464,000	円	円 2,464,000
2	教育管理費	三ヶ日青年の家空調 設備更新工事(厨房・ 研修室)	浜松市北区三ヶ 日町都筑地内	9,559,000	9,130,000	638,000	9,768,000
3	教育管理費	静岡県立三ヶ日青年 の家本館宿泊室修繕 工事	浜松市北区三ヶ 日町都筑地内	2,486,000	2,486,000		2,486,000
		合 計	3件	14,509,000	14,080,000	638,000	14,718,000

事 調

(令和4年度)

契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
随契	株式会社岩田建設	R4.9.15 ～ R4.11.11	円 2,464,000	最上階の防水処理、階段修繕	—	再配当年月日 R4.8.26 支払年月日 R4.12.20 随契1号 (少額)
指名	つばい工業株式会社	R4.12.19 ～ R5.3.17	9,768,000	厨房及び研修室の空調設備の更新	—	再配当年月日 R4.11.16 支払年月日 R5.4.28
随契	株式会社岩田建設	R5.3.2 ～ R5.3.27	2,486,000	宿泊室和室の畳の入れ替え、ベランダ手摺りの塗装修繕	—	再配当年月日 R5.2.14 支払年月日 R5.4.28 随契1号 (少額)
			14,718,000			

公有財産調

(令和4年度)

区分	令和4年3月31日 現在		増		減		令和5年3月31日 現在		摘要
	数量又は面積	台帳 価格	数量又は面積	台帳 価格	数量又は面積	台帳 価格	数量又は面積	台帳 価格	
行政財産		千円 2,909,351		千円		千円 119,084		千円 2,790,267	
土地	m ² 36,447.81	652,314					m ² 36,447.81	652,314	
立木竹	m ³ 128.00 木 199	8,462 8,255			1	39	m ³ 128.00 木 198	8,462 8,216	
建物	m ² <u>8,486.95</u> 15,329.85	2,055,165				104,476	m ² <u>8,486.95</u> 15,329.85	1,950,689	
工作物	個 301	185,155	6			14,569	個 307	170,586	
普通財産		518,082				10,181		507,901	
土地	m ² 2,675.28	337,039					m ² 2,675.28	337,039	
建物	m ² <u>934.74</u> 1,932.90	77,275				9,660	m ² <u>934.74</u> 1,932.90	67,615	
工作物	個 24	3,768				521	個 24	3,247	
地上権等	—	100,000					—	100,000	
公有財産に 準ずるもの		436						436	
電話加入権	件 9	436					件 9	436	

余 白

出 資

出資先 (代表者)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出 資		
			令和4年度 末現在額	令和4年度 増減額	令和4年度末 現在額 B
一般財団法人 静岡県青少年会館 理事長 大石 節雄	静岡市葵区田町 1-70-1	円 250,000,000	円 100,000,000	円 0	円 100,000,000

借 地 借

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又 は面積
				台帳	現況	
1	土地	敷地	富士宮市根原宝山1番地	山林	山林	150,903㎡
			富士宮市根原宝山2番地	山林	山林	64,592.46㎡
2	土地	敷地	富士宮市麓487-1	原野	原野	1㎡
3	土地	敷地	富士宮市根原	道路敷地	道路敷地	1本
4	土地	敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑地 先	敷地	河川	6,011.45㎡
5	土地	敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑 523番地の1	敷地	敷地	41㎡
6	土地	敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑地 内	道路敷地	道路敷地	6m
7	土地	敷地	富士宮市根原2地先	敷地	敷地	5m
	計					221,548.91㎡

金 調

(令和4年度)

金 等		決算期	年間配当率	出資目的
出資の 初年度	出資率 $\frac{B}{A}$			
平成元年度	40%	3月	—	青少年団体育成及び青年団体活動活性化を図る

家 等 調

(令和5年3月31日現在)

借料		契約 期間	所有者又は契約者氏名	用途
単価	年額			
円	円 1,311,871	R2. 4. 1 ～ R5. 3.31	上井出財産区管理者 (富士宮市長)	朝霧野外活動センター敷地
	免除	H31. 4. 1 ～ R6. 3.31	株式会社前川	道路誘導立標用敷地
	免除	R2. 4. 1 ～ R7. 3.31	中部地方整備局長	道路誘導立標用敷地
	免除	R3. 4. 1 ～ R6. 3.31	静岡県知事	ヨットハーバー
	免除	R4. 4. 1 ～ R14. 3.31	浜松市長	横断歩道橋
	免除	R2. 4. 1 ～ R12. 3.31	浜松市長	配水管理設
	免除	R3. 4. 1 ～ R6. 3.31	富士宮市長	道路横断側溝敷地
	1,311,871			

行政財産貸付・

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又 は面積
				台帳	現況	
1	土地	その他の教育施設敷地	富士宮市根原6番地の2	原野	原野	50m
2	建物	事務所建	富士宮市根原1番地	本館 RC造 4階建		2.23㎡
3	土地	その他の教育施設敷地	富士宮市根原6番地の2	原野	原野	103.69㎡
4	土地	その他の教育施設敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑522-7 浜松市北区三ヶ日町都筑522-7 浜松市北区三ヶ日町都筑524-1 浜松市北区三ヶ日町都筑523-1 浜松市北区三ヶ日町都筑521-1 浜松市北区三ヶ日町都筑521-1 浜松市北区三ヶ日町都筑521-1 浜松市北区三ヶ日町都筑421-1	山林 山林 雑種地 山林 山林 山林 山林 山林 宅地	宅地 宅地 宅地 宅地 宅地 宅地 宅地 宅地 宅地	2本 3本 2本 2本 1本 1本 1本 1本 2本 計14本
5	土地	その他の教育施設敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑523-1	山林	宅地	0.2㎡
6	建物	事務所建	浜松市北区三ヶ日町都筑523-1	本館 SRC造 5階建		5.02㎡
7	土地	その他の教育施設敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑523-1	山林 雑種地 宅地	宅地 宅地 宅地	3本 1本 1本 計5本
8	建物	事務所建	浜松市北区三ヶ日町都筑523-1	本館 SRC造 5階建		0.02㎡
9	工作物	橋りょう	浜松市北区三ヶ日町都筑523-1			いかだ1台 分(縦5.0× 横5.0×深さ 1.5m)
10	建物	事務所建	富士宮市根原1番地	本館 RC造 4階建		0.03㎡
11	土地	その他の教育施設敷地	浜松市北区三ヶ日町都筑523-1	山林	宅地	256㎡
12	建物	事務所建	富士宮市根原1番地	本館 RC造 4階建		0.09㎡
合計						

使用許可調

(令和5年3月31日現在)

貸付料又は使用料 単価		貸付又は使用 許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
年額				
	円 7,000	2. 4. 1 ～ 5. 3. 31	富士宮市西富上用水管理委員会	簡易水道給水管理設
	27,370	4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	ジー・エイチ・ホスピタリティフードサー ビス中部株式会社	飲料自動販売機設置
	10,980	4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	ソフトバンク株式会社	携帯電話基地局設置
1,500	21,000	30. 4. 1 ～ 5. 3. 31	中部電力株式会社浜松営業所 細江サービスステーション	電柱等設置
	110	4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	日本郵便株式会社浜松西郵便局	郵便ポスト設置
	35,870	4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	株式会社ヤタロー	飲料自動販売機設置
1,500	7,500	30. 4. 1 ～ 5. 3. 31	西日本電信電話株式会社静岡支店	支線設置
	0	30. 4. 1 ～ 5. 3. 31	浜松市長	同報無線受信機設置
	0	4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	浜松市立三ヶ日中学校	いかだ設置(1台分)
	0	2. 4. 1 ～ 7. 3. 31	富士宮市長	同報無線受信機設置
	0	4. 4. 1 ～ 5. 3. 31	静岡県セーリング連盟	ヨット等の保管
	0	2. 4. 10 ～ 6. 3. 31	富士宮市長	地域防災無線設置
	109,830			

普通財産・借受

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又 は面積		
				台帳	現況			
1	土地 建物	宅地	静岡市葵区田町1-70-1	宅地	宅地	2,675.14㎡		
		事務所建		RC造	3階建	1,821.51㎡		
		倉庫建		S造	2階建	87.15㎡		
		雑屋建		RC・S造	1階建	24.24㎡		
	工作物	門					3個	
		囲障					6個	
		水路					1個	
		舗床					1個	
		貯槽					3個	
		下水					1個	
		電柱					1個	
		冷暖房装置					4個	
		照明装置					2個	
		変電装置					1個	
		雑工作物					1個	
		公有財産に 準ずるもの		電話加入権				1件
		2		土地	宅地	静岡市葵区田町1-70-1	宅地	宅地
3	土地	宅地	静岡市葵区田町1-70-1	宅地	宅地	0.14㎡		
合計								

財産等貸付調

(令和5年3月31日現在)

貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
単価	年額			
	円 免除	2.4.1 ～ 5.3.31	一般財団法人静岡県青少年会館	青少年会館
	1,500	4.4.1 ～ 5.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	支線
	501	4.4.1 ～ 5.3.31	日本郵便株式会社静岡中央郵便局	郵便ポスト
	2,001			

備 品 ・ 図 書 調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

区 分	令和4年3月31日現在	増		減		令和5年3月31日現在
	数量	数量	購入価格 円	数量	売却価格 円	数量
1-1 机類	33					33
1-2 台類	3					3
1-3 いす類	52					52
1-4 収納保管庫類	36					36
1-7 書類整理器具類	6			1		5
1-10 印判類	6					6
1-12 寝具類	120					120
1-13 厨房器具類	73					73
1-14 冷暖房器具類	6			6		0
1-15 電話器類	8					8
1-99 その他の庁用器具類	14					14
2-1 情報処理機器類	17	2	165,550	7		12
2-2 情報伝達機器類	55			12		43
2-3 再生機器類	6					6
3-1 撮影機器類	3					3
3-2 観察・観測用光学機器類	14					14
3-3 視覚用再生等機器類	46					46
3-4 媒体関連機器類	11					11
4-1 診療・診断用機器類	1			1		0
4-99 その他の医療衛生機器類	5			1		4
5-9 天体気象観測機器類	1					1
5-99 その他の試験計測機器類	1					1
6-1 建設鉱山用機器類	1					1

備 品 ・ 図 書 調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

区 分	令和4年3月31日現在	増		減		令和5年3月31日現在
	数量	数量	購入価格	数量	売却価格	数量
6-4 電気電子機器類	2					2
6-9 木工用機器類	2					2
6-99 その他の諸機器類	0					0
7-1 農産要機器類	2					2
7-4 水産用機器類	3					3
8-1 車両類	7	1	3,539,332	(1) 2		6
8-2 船舶類	66			8		58
8-99 その他の船車類	18					18
9-1 標本美術品	1					1
10-7 音楽用器具類	4					4
10-8 芸術用器具類	2					2
10-10 地学天文学用器具類	2					2
10-12 体育保健用器具類	115	6	2,620,200			121
12-01 雑機器	2					2
50-1 図書	2					2
計	746	0 9	6,325,082	(1) 38	0	717

主 要 備 品 調

(令和5年3月31日現在)

整理 番号	区分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	10-10	天文学用器具	プラネタリウム機器	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	円 134,415,000
2	10-10	天文学用器具	プラネタリウム周辺機器	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	37,183,000
3	3-4	その他の媒体関連機器	プラネタリウムソフト	研修生研修用 月20～25日	平成9年3月	12,875,000
4	9-1	美術工芸品	少女像	三ヶ日青年の家設置 常時	平成23年6月	6,546,750
5	3-4	その他の媒体関連機器	プラネタリウムソフト	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	5,150,000
6	8-2	その他の船舶	カッター 9mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成3年3月	4,944,000
7	3-3	投影機用器具	操作卓	研修生研修用 月15～20日	平成8年3月	4,540,000
8	8-2	その他の船舶	カッター 9mFRP	海洋訓練用 週3～6日	昭和61年3月	4,450,000
9	8-2	その他の船舶	ゴムボート BCR・J-580	海洋訓練用 週3～6日	平成31年3月	4,287,600
10	1-13	食品食器洗浄機	食品食器洗浄機	研修生食事提供用 毎日	平成30年3月	4,104,000
11	8-2	その他の船舶	カッター 7mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成3年3月	4,068,500
12	8-2	その他の船舶	カッター 7mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成3年3月	4,068,500
13	8-2	その他の船舶	ダブルハルカヌー 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成28年12月	4,000,000
14	8-2	その他の船舶	ダブルハルカヌー 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成28年12月	4,000,000
15	8-2	その他の船舶	その他の船舶 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成30年8月	3,965,520
16	3-1	その他の撮影機器	監視カメラシステム SN-303他	ボイラー・活動等監視 常時	平成3年3月	3,862,500
17	8-2	その他の船舶	その他の船舶 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成29年11月	3,810,000
18	8-2	その他の船舶	カッター 7mFRP	海洋訓練用 週3～6日	昭和61年3月	3,450,000
19	8-2	ボート	ゴムボート BCR・J-580	海洋訓練用 週3～6日	平成30年11月	3,348,000
20	3-3	投影機用器具	ビデオプロジェクター	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	2,700,000